

福祉事業団体利用拡大キャンペーン ～各地区労福協の取組み結果報告について～

「福祉事業団体利用拡大キャンペーン」について、各地区労福協の取組み結果は下記のとおりとなっています。
 各地区労福協の皆さんにおかれましては、キャンペーン目標達成に向けてご尽力いただき、ありがとうございました。
 未達成項目につきましては、地区労福協と労金部会・労済部会との連携を一層深め、年間目標達成に向けての取組みをお願いします。

取組み目標（2024年10月～12月）と12月末実績

中国労金

推進項目	地区名	安来	松江	隠岐	雲南	出雲	大田	江津	邑智	浜田	益田	合 計
他社ローン借換件数 （有担保・無担保・マイプラン）		15	37	3	10	35	10	7	5	10	8	140
◇12月末実績		14	24	1	3	24	5	7	3	16	11	108
達成率		93%	65%	33%	30%	69%	50%	100%	60%	160%	138%	77%
給与振込指定新規契約件数		19	57	3	10	60	20	15	5	20	15	224
◇12月末実績		32	84	6	12	96	7	28	4	36	38	343
達成率		168%	147%	200%	120%	160%	35%	187%	80%	180%	253%	153%
エース預金・財形貯蓄新規契約件数		95	52	5	70	160	40	30	20	40	25	537
◇12月末実績		55	87	4	127	37	8	12	4	40	51	425
達成率		58%	167%	80%	181%	23%	20%	40%	20%	100%	204%	79%

こくみん共済 c o o p

推進項目	地区名	安来	松江	隠岐	雲南	出雲	大田	江津	邑智	浜田	益田	全県	合 計
火災共済件数		10	23	4	8	20	5	4	3	8	8	40	133
◇12月末実績		3	11	4	6	16	5	4	3	13	11	19	95
達成率		30%	48%	100%	75%	80%	100%	100%	100%	163%	138%	48%	71%
自然災害共済件数		8	20	4	6	15	4	3	2	9	6	24	101
◇12月末実績		2	7	3	3	8	4	3	3	9	6	8	56
達成率		25%	35%	75%	50%	53%	100%	100%	150%	100%	100%	33%	55%

西部労福協「第55回定期総会」開催

2月20日(木)、米子市「米子ワシントンホテルプラザ」において西部労福協・第55回定期総会が開催されました。
 冒頭、西部労福協森本会長および来賓の中央労福協南部事務局長や来賓の挨拶を受けた後、議事に入りました。

2024年度活動報告では、労働運動・労働者自主福祉運動の理念・歴史の伝承者育成を目的に「第9期労働者自主福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」や「支えあい・助け合いで持続可能な地域共生社会を！」をテーマとした第42回研究集会を開催したこと、共助拡大の取組みとして労金運動・労済運動の推進に取り組んだこと等が報告されました。また2025年度の活動として、労福協の基本理念である「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会」の実現をめざした取組みが提案され、全ての議案は全会一致で承認されました。

総会終了後、記念講演として、とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”コーディネーター福安潤一様より「子ども食堂の現状と課題」と題して講演を受けました。

<議案>

第1号議案	2024年度活動報告
第2号議案	2024年度決算報告・会計監査報告
第3号議案	2025年度活動方針（案）
第4号議案	2025年度予算（案）



【2025年度の活動の基調】

1. 協同事業、労働者福祉運動の基盤強化
2. 社会的連帯を深める運動と政策の実現
3. 暮らしの総合支援（ライフサポート）の推進
4. 各種会議の機能的運営・研修活動の充実
5. アフターコロナに対応した「社会づくり・仕組みづくり」

勤労者のための福祉講座（下期）を開催 ～仕事の効率を上げるコミュニケーション能力向上セミナー～

2025年2月8日（土）、15日（土）の両日、フリーアナウンサーの河野美知さんを講師に迎えて、下期「勤労者のための福祉講座『仕事の効率を上げるコミュニケーション講座』」を開催しました。

2月8日（土）は前日までの大雪の影響でキャンセルもあり13名の参加となりました。また15日は19名の参加となりました。講座終了時の質問タイムには参加者からは同僚との関係の相談など積極的に質問がされるなど、仕事に密着した内容の相談できる講座となりました。またアンケートより当講座に2回以上参加されている方も多くあり、3回以上参加されている方も5名ありコミュニケーション講座が好評いただいているものと捉えています。

引き続き、多くの方々に参加いただけるよう案内と周知活動を行っていきます。



「島根県への政策制度要請」 回答を受理

2024年11月14日（木）、島根県に対し「2025年度政策・制度要請」を実施し7項目を要請しました。

1.「労働者福祉運動の育成・強化」について 2.中高年齢者及び女性の就労支援事業の継続について 3.大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化 4.持続可能な社会づくりに向けた協同組合の育成・支援 5.格差の是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化 6.消費者政策の充実強化 7.安心・信頼できる社会保障の構築

それに対し1月20日（月）に回答を受理しました。回答内容については、島根県労福協のホームページに掲載していますのでご覧ください。

4/26 島根県中央メーデーでお米支援を！！ ー フードバンク活動への協力をお願い ー

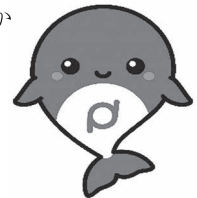
松江市内24小中学校の就学支援世帯に食料支援を行っている「フードバンクしまねあったか元気便」では、お米不足の影響でお米がたりません。お米のご支援をおねがいします。

4月26日（土）下記の場所でお米の支援を受け付けます。

- ①島根県中央メーデー会場（くにびきメッセ） 9：30～島根県中央メーデー終了まで
- ②島根県庁前 8：30～9：15まで

その他：お米は、玄米・精米・無洗米いずれもOKです。1合から量は問いません。

また募金も受け付けています。



ご協力をよろしくお願いいたします

2024年くらしサポートセンター島根 報告

くらしサポートセンター島根に2024年中に寄せられた新規・再相談の件数は、労働相談の総件数で194件、生活相談の総件数で326件でした。2023年に比べ生活相談は増加し、労働相談は減少しました。2024年で多数の相談があった項目は、労働相談では「差別等」や「雇用」、生活相談では「家族・親戚の問題」や「相続・遺言」でした。

くらしサポートセンター島根では様々な相談の解決に向け引き続き寄り添い型の相談機関として取り組んでいます。お困り事・心配な事がありましたら、くらしサポートセンター島根までご連絡ください。（詳しくは島根労福協HPをご覧ください。）

以下、2024年の主な相談項目の件数を掲載します。（労福協HPにも掲載）

労働相談

(件)

相談項目	2024年計	2023年計
労働組合	4	3
賃金	4	2
雇用	9	2
社保税等	3	7
差別等	15	12
再相談	138	393
面談回数	51	78

生活相談

(件)

相談項目	2024年計	2023年計
消費者金融・多重債務	5	6
相続・遺言	11	8
家族・親戚の関係	13	13
隣人・知人の関係	4	5
住生活	4	7
再相談	262	212
面談回数	37	65



2024年度NPO寄付システム寄付金を贈呈



鳥根県のNPO中間支援団体である“ふるさと鳥根定住財団”主催の「2024年度中国ろうきんNPO寄付システム」の寄付金贈呈式が、2月28日（金）に松江ニューアーバンホテルにおいて開催されました。

今年度は昨年度よりやや少ない43団体からの応募があり、厳正な審査の結果、41団体に計246万円の寄付金が贈呈されました。

今年度の贈呈式は5年ぶりに集合しての開催（33団体が出席）となり、開会挨拶に続いて目録の贈呈や各団体からの紹介スピーチなどが行われました。

2025年度も例年と同様に100名を目標に新規契約者拡大に取組みたいと考えています。各地区労福協及び関係団体のより多くの方々のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いします。

2024年度のNPO寄付システム贈呈団体は、次のとおりです。

団体名	所在地	団体名	所在地
美身伝心	出雲市	日本寧夏友好交流協会	松江市
ほっと大東	雲南市	しまねベトナム同志会	松江市
あじさい	益田市	GROW-JP	安来市
はとぼっぼ	浜田市	SIS アカデミー	松江市
なないろネット	出雲市	かわい	大田市
やわらぎ	雲南市	久手未来会議	大田市
くらしアトリエ	出雲市	おやこ劇場松江センター	松江市
水の都プロジェクト協議会	松江市	あしぶえ	松江市
斐川環境 AMY ネット21	出雲市	しまね子ども支援プロジェクト	出雲市
出雲市空き家相談センター	出雲市	石見銀山資料館	大田市
むぎくさ	松江市	よつばキッズスクール	益田市
まつえ・まちづくり塾	松江市	フードバンクしまねあったか元気便	松江市
里の恵み山溪会	出雲市	faith to face	安来市
重吉伸一サムライ道場	松江市	浜田おやこ劇場	浜田市
スサノオの風	出雲市	スペース	松江市
文化のタネ	大田市	しんじ湖スポーツクラブ	松江市
さくら総合スポーツクラブ	安来市	コミュニティ益田	益田市
しまね体験活動支援センター	出雲市	浜田自立支援センターウェルチャーム	浜田市
かえる倶楽部	出雲市	福祉ネットだんだんネ	松江市
石西防災研究所	益田市	まちづくりネットワーク島根	松江市
防災支援センター	益田市		

2024年度第2回島根県産別推進会議開催報告

こくみん共済 NEWS
coop

こくみん共済 coop 島根推進本部
(島根県労働者共済生活協同組合)

2024年12月11日(水)に、労働会館 401号室にて2024年度第4回島根県産別推進会議を開催しました。

島根県産別推進会議では、2024年4月の住まいる共済(火災共済・自然災害共済)の制度改定を契機とした「災害時無保障者の解消」を2024年度の取り組みのひとつに掲げており、第2回会議では講師(FPユニオンLabo:八木澤氏)を招いてセミナーを実施しました。

「自然災害大国日本! 知らなきゃマズい火災・地震補償」の題名で、「火災保障・地震補償の基礎知識」「近年の火災保険・地震保険の動向」「FPから見た火災保障で注意するポイント」について講義をいただき、普段聞くことのできない専門的な知識や情報が盛り込まれた気付きの多いセミナーとなりました。参加者の方からも「学びが多かった」との声をいただいています。

こくみん共済 coop は、万一の際に組合員が生活に困ることのないよう、これからも引き続き、災害時無保障者の解消を目指して各種の取り組みを展開して参ります。皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



心から生まれたものは、強く、あたたかい。
～住まいる共済 誕生70周年～

住まいる共済
火災共済・自然災害共済

「誰もが入れる保障があれば、安心して暮らせる」
「みんなが力を合わせれば実現できる」

戦後間もない頃、人々の「たすけあいの心」が大阪の地で結実し、生協による保障(共済)として火災共済事業を立ち上げたことが「住まいる共済」のはじまりです。
「たすけあいの輪」は全国へと広がり、おかげさまで70周年を迎えました。

この70年の歩みの中で、私たちは保障のご提供に加えて、さまざまなことに挑戦してきました。
自然災害に対する公的支援制度実現につながる署名活動や、防災・減災の普及・啓発活動。
「住まいる共済」へのご加入が環境保全や被災地支援にもつながる仕組みの構築など。
人にも社会にもやさしい保障への進化にも挑戦し続けています。

私たちの理念「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現にむけて。
これからも、人と人との「たすけあいの輪」をむすび、
皆さまの住まいに、確かな安心をお届けしてまいります。

住まいる共済
保障内容はこちら

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済〈全労済〉
生活労働者共済生活協同組合連合会 coop